



創 立 1993年12月1日
 事務局 〒286-0106 成田市取香 500
 ホテル日航成田
 TEL/FAXL 0476-24-5044
 例会場 ホテル日航成田内
 TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 国際ロータリー会長のテーマ
 世界に希望を生み出そう
 【会長 ゴードンR. マッキナリー】

成田コスモポリタンRCターゲット
 「みんなで参画しよう 楽しいクラブ」
 【会長：田中 英之】

第1437回 例会

令和6年5月15日（水）

《道徳を考える月刊誌『ニューモラル誌』》

- ◇ 点 鐘 田中 英之 会長
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテストの歌
- ◇ お客様紹介 元公益財団法人モラロジー道徳教育財団職員
久野 信夫 様



- ◇ ニコニコBOX
・藤崎 康人 会員 （スピーチ無し）
《RLI 卒後コースを受講し終了いたしました。》

- ◇ 誕生日紹介
山本 博久 会員 《 4月 9日》



◇ 会長挨拶 田中 英之 会長



先日、保険会社の知人とゴルフをする機会がありまして、その方は、東京世田谷南 RC に入会していて、クラブ名を変更したと言うので何で？と質問しました。一業種一人も無くなり良く言う誰でもいいと言う事と、地名が有るとその地域限定のような感じになり、他の地域から入会しようと思うと入りづらいと話していました。（国際ロータリー認証日 2023 年 3 月 9 日）
新名称「東京クロスシティロータリークラブ」と命名されました。

クロス=交差点、何処からでもみんなが集まれるような交差点という意味で決めたと言う事でした。

・東京クロスシティロータリークラブ HP より

ロータリーは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。その実現には多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を育てていかねばなりません。そのために、この度、私達は名称を変更することに致しました。

これからは、さらに人びとと結び合って、より横断的な奉仕活動を通じてロータリーの目標達成に邁進する所存です。今後共、何卒よろしくご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

当クラブの コスモポリタンとは、

国籍・国民感情などに左右されない人。世界的視野をもち、世界的に活躍する人、外国人との交際が多い人、祖国を忘れて世界をわたり歩く人などをさしている。また、国籍、国民感情などにとらわれないさま。とあります。今後次世代の方々と考えていかなければならない課題の一つだと思います。

◇ 3 分間スピーチ

「相続について」(2) 金井 浄 会員



遺産分割で一番問題になるのが不動産の分割です。不動産は公平に分割することが出来ません。土地は場所によって価値が異なりますし、建物もそれぞれによって資産価値が異なります。遺言書がない場合には「遺産分割協議書」を作成する必要がありますが、相続人の全員がこれに同意をして署名する必要があります。その際に不動産の分割が最もトラブルの原因になりかねません。最悪の場合は裁判で決着するしかありません。遺言作成が相続問題トラブルを避けるための最善の方法です。遺言書作成方法には 3 種類あります。自筆証書遺言と公正証書遺言と秘密証書遺言です。それぞれ一長一短があります。優先順位はないので好きな方法で作れば良いでしょう。遺言書は何回でも作れます。最も最後に作成したものが有効です。私の経験では遺言書を書くことが出来なくなったが遺産を巡るトラブルの発生が予想されたため公証人によって公正証書を作ったというのがあります。弁護士などの専門家を利用することも視野にいれておくことをお勧めします。

◇ 委員会報告その他

◇ 幹事報告 長谷川 浩史 幹事



- 回 覧：なし
- 例会案内・変更：なし
- その他：5 月理事会報告

卓 話

道徳を考える月刊誌『ニューモラル誌』

元公益財団法人モラロジー道徳教育財団職員 久野 信夫 様



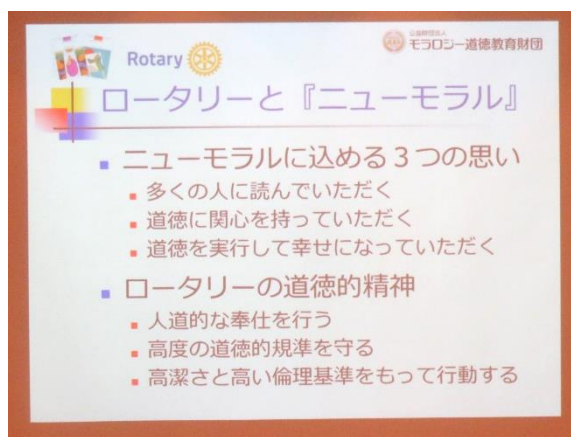
講師紹介：昭和 32 年 1 月生まれ（67 歳）。麗澤大学（千葉市柏市）ドイツ語学科卒業後、姉妹法人である公益財団法人モラロジー道徳教育財団に勤務。以降、月間誌『ニューモラル』等の編集・出版の他、道徳教育・生涯学習教育に関する各種教育事業に携わる。令和 4 年（2022 年）3 月定年退職。

昭和 58 年（1983）結婚と同時に、柏市から栄町安食に移り住み、現在に至る。妻と二人暮らし。趣味はロックギター・作詞作曲。

私は 50 代の頃「ニューモラル」の編集長を 3 つの思いを持って努めておりました。一人でも多くの人に読んでいただきたいということ、道徳に関心を持っていただきたいということ、日常生活で道徳を実行して幸せになっていただきたいということです。多くの人に目を通していただくために、ページ数は 20 数ページで読みやすく、定価 40 円で手に取りやすくなっています。テーマは多岐にわたり、家族の絆や親子・夫婦の問題、職場での人間関係、子育てや命のつながり、といった日常生活の身近な具体事例を通して道徳的な心づかいとは何かを考える内容となっています。モラロジー維持員でもあった平山金吾氏は、ロータリーの道徳的精神に相応しい内容として「ニューモラル」を選び皆様のお手元に届くように配慮して下さったのではないかと思います。

そもそも道徳とは、「相手に対する思いやりの心をもとにした善い行い」のことであり私たちの望ましい生き方を導くものです。しかしその時の心づかい（精神作用）に光をあててみると、ときに形式に流されたり、義務的、要求的になってしまったり不平不満で一杯になってしまうこともあります。ニューモラルの「ニュー」とは、心づかいを重視した道徳ということ。同じ道徳を実行するのであれば表面的な行いだけでなくどういう心で行っているのか、つまり行動も道徳的、さらに心づかいも道徳的に、というのがニューモラルの内容です。

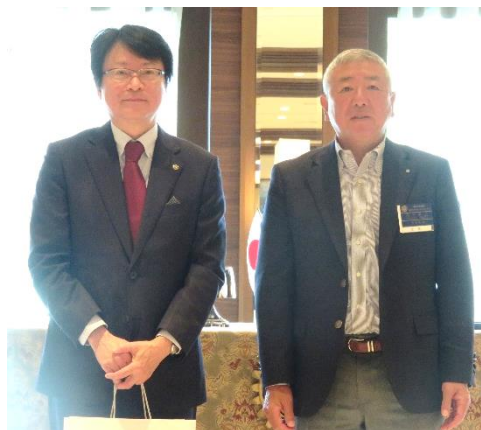
「ニューモラル」の軸となる考え方はモラロジーという道徳学を基本にしています。日本語では道徳科学といい、大正 15 年、法学博士の廣池千九郎が創立しました。廣池氏は成田とは深い縁があり、米屋の創業者諸岡長蔵様と大変深い親交があったそうです。廣池氏は、諸聖人（イエスキリスト、ソクラテス、釈迦、孔子）の教説、宗教や哲学、社会思想、歴史を道徳という視点で研究し、私たちの望ましい生き方や考え方を示した学問としてモラロジーを打ち出しました。その内容はひと言では難しいものですが私なりに言えば、誰に対しても公平無私な思いやりの心を持って、円満な態度や振る舞いで接すること。そして自分も楽しみ、相手方も喜ばせ、第三者（周囲）にも安心と満足を与えるような心づかいと行い＝三方よしの道徳と言える



と考えます。

「ニューモラル」誌は、このモラロジーの内容をバックボーンに置いて、日常の身近な場면을例に挙げて私たちの心づかいのあり方を問いかけています。

◇ 点 鐘 田中 英之 会長



☆ 本日の料理



◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日 付	会員数	免 除	出 席	欠 席	M U	出 席 率	補 正 出 席 率
前々回修正	4 月 24 日	70 名	5 名	28 名	28 名	10 名		57.58%
本日例会	5 月 15 日	69 名	5 名	24 名	33 名	9 名	50.00%	

・ 成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香 500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・ 例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022